

# 岩手県 被災自治体視察

## ＜陸前高田市・大船渡市コース＞

2017年9月4日(月)～5日(火)

全国の自治体人事担当者等をお招きし、被災自治体の復興状況や職員派遣の必要性について理解を深めて頂くとともに、来年度以降の応援職員の確保を図ることを目的として、被災自治体視察事業を実施しました。

### ＜参加者数＞

- ★ 本コース 7団体10名  
(3コース合計 23団体31名)

### ＜内容＞

- ★ 被災地現地視察（詳細は裏面）
- ★ 派遣職員との面談
- ★ 被災地自治体職員との交流会

### ＜参加対象＞

- ★ 各都道府県  
(市区町村行政担当及び人事担当等)
- ★ 各政令指定都市（人事担当等）
- ★ 全国の市区町村等（人事担当等）
- ★ 全国知事会、全国市長会、全国町村会、  
各都道府県の市長会・町村会  
及び特別区長会

### ＜参加者の費用負担＞

- ★ 貴都道府県から岩手県までの移動交通費  
※ 岩手県内の移動交通費は岩手県で負担
- ★ 交流会の飲料費  
※ 食事代（1日目夕食、2日目朝食・昼食を含む）  
は岩手県で負担
- ★ 前泊、後泊する場合の宿泊費

### ＜主催＞

岩手県政策地域部市町村課

### ＜連絡先＞

岩手県政策地域部市町村課調整担当

Tel：019-629-5236

Mail：FA0052@pref.iwate.jp（インターネット）

FA0052@pref.iwate.lg.jp（LGWAN）



陸前高田市・大船渡市で活躍されている応援職員の皆さん

# ＜陸前高田市・大船渡市コース＞ コース概要

9/4 (月)		
時間	所要	内容
～12:30	-	集合・受付(盛岡駅西口バスターミナル) ①
12:30～15:00	150分	バス移動(盛岡駅→陸前高田市) ②
15:00～16:00	60分	陸前高田市内視察 ③
16:00～17:00	60分	陸前高田市内視察又は派遣職員と面談
17:00～17:30	30分	バス移動(陸前高田市→大船渡市内ホテル)
18:00～	-	交流会(大船渡市内ホテル) ④

9/5 (火)		
時間	所要	内容
～8:20	-	集合
8:20～9:20	60分	大船渡市内視察 ⑤
9:20～10:20	60分	大船渡市内視察又は派遣職員と面談
10:20～11:20	60分	三鉄貸切列車(盛岡→釜石駅) ⑥
11:20～11:40	20分	移動(釜石駅→昼食会場)
11:40～12:40	60分	昼食(釜石市内) ⑦
12:40～15:10	150分	バス移動(釜石市→盛岡駅) ②
15:10	-	盛岡駅解散 ①

**三陸復興**

JR盛岡駅にて集合・解散となります。①

盛岡駅から沿岸市町村まではバス移動です。移動中ガイドによるご案内をさせていただきます。途中、遠野市風の丘にて休憩をとります。②

陸前高田市では、最初に市役所に寄ってから市内の視察に向かいます。説明は、陸前高田市職員が行います。③

陸前高田市内視察後、大船渡市内のホテルに移動します。各自チェックインをすませてから、交流会を行います。④

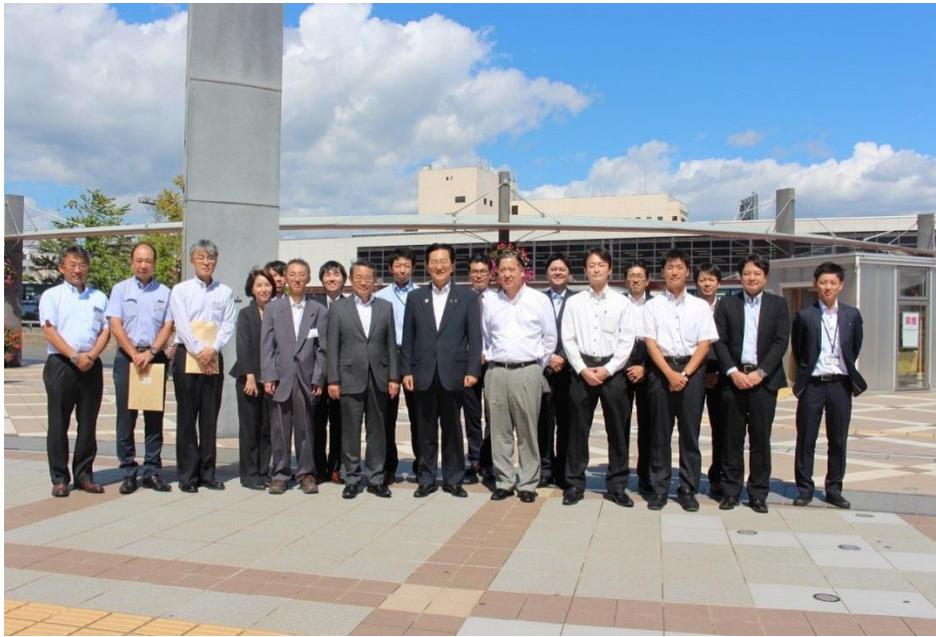
2日目、ホテルをチェックアウト後、大船渡市内の視察に向かいます。説明は、大船渡市職員が行います。⑤

三陸鉄道にて釜石駅に到着後は、釜石市内で昼食となります。⑦  
昼食後は、バスにて盛岡駅まで向かいます。行きと同様、遠野市風の丘にて休憩をとります。

三陸鉄道貸切列車にて盛岡(大船渡)から釜石駅へ向かいます。列車内では、震災ガイドにより説明があります。⑥

※写真は平成28年度実施時のものを使用

## <陸前高田市・大船渡市コース> 実施内容



1. 盛岡駅（出発式）  
達増知事から挨拶の後、大槌町・釜石市コースの参加者と一緒に記念撮影を行いました。

<1日目>



2. バス移動  
移動中の車中では、ガイドからビデオを使って震災状況の説明がありました。

<1日目>



3. 陸前高田市消防防災センター  
陸前高田市消防防災センター到着後、戸羽市長から挨拶がありました。

<1日目>

～参加者の声～

被災自治体職員がご苦労されていることを改めて認識しました。

## <陸前高田市・大船渡市コース> 実施内容



**4. 陸前高田市内**  
陸前高田市の長さ約2kmに及び高田海岸防潮堤を視察しました。

<1日目>

～参加者の声～

百聞は一見にしかずでした。断片的な情報が系統的に立体的になりました。



**5. 陸前高田市内**  
7万本の松林の中でただ1本だけ津波に耐え抜いた「奇跡の一本松」を視察しました。

<1日目>

～参加者の声～

(全体を通して・・・)  
行かなければわからないこと。行っても教えて頂けないと分からないことを知ることができました。復興の状況を自らの目で確認でき、意義あるものでした。



**6. 陸前高田市内**  
気仙川水門を視察しました。

<1日目>

～参加者の声～

(全体を通して・・・)  
現地の方の生の声を聞くことができ、現状・今後・問題点など、ポイントを掴むことができた。

## <陸前高田市・大船渡市コース> 実施内容



### 7. 大船渡市内

宿泊先ホテルにて、参加者と大船渡市・陸前高田市の関係者との交流会を行いました。大船渡市長、陸前高田市副市長をはじめ総勢31名が参加しました。

<1日目>

～参加者の声～

立食にしたことにより、様々な職員と交流できた。  
派遣先自治体の方々と率直な意見交換ができた。



### 8. 大船渡市内 (末崎町小河原地区)

被災跡地利活用事業を視察しました。

※視察中、希望者（1団体4名の派遣職員）は大船渡市役所にて面談を行いました。

<2日目>

～参加者の声～

(面談を行って...)現場の雰囲気を肌で感じることができた。職員の忌憚のない意見を聞くことも有意義だった。



### 9. 三陸鉄道

三陸鉄道盛駅（大船渡市）→釜石駅間の貸切震災学習列車に乗車しました。

<2日目>

～参加者の声～

今後も三陸鉄道震災学習列車はメニューに加えることでバランスのとれた視察事業になると思う。

## <陸前高田市・大船渡市コース> 実施内容



### 10. 三陸鉄道

車内ではガイドから、大小様々な湾に整備中の防潮堤の説明がありました。

<2日目>

～参加者の声～

(全体を通して…)

全体的に丁寧にプログラムが組まれていて良かった。天候が良かったこともあり、1箇所の滞在時間が長く予定通り進まなかったのは致し方ない。



### 11. 釜石市内

三陸鉄道釜石駅で降車後、釜石市根岸海岸に面する旅館にて昼食をとりました。

<2日目>

～参加者の声～

(全体を通して…)

各視察場所である日何があったのか、そこにいた人がどのような行動をとったのか、実際の体験談を伺いながら視察し、改めてこの震災の恐ろしさを実感しました。



### 12. 釜石市内

被災した旅館女将が語り部となって、震災の記録DVDを視聴しました。

<2日目>

～参加者の声～

名物女将のお話を聞く機会に恵まれ、幸運でした。